

太陽光発電

信濃小学校（厚別中央4の3）では、平成18年度から太陽光パネルを設置し、発電した電気を学校内の照明などに利用しています。

また、校内には太陽光で発電した電気量などが表示されており、環境教育にも役立てられています。



信濃小屋上の→
太陽光パネル

発電量について



信濃小学校に設置されている発電装置の発電能力は約10Kwで一般家庭使用電力の約3戸分になります。年間発電量は約1万Kwhで約5tの二酸化炭素を減らすことができます。

太陽光発電の
表示装置 →



地球に優しい新エネルギー

ペレットストーブ



↑ペレット燃料

←青葉まちづくりセンターの
ペレットストーブ

間伐材などから作られた小粒の固形燃料を使用するペレットストーブは、地球温暖化対策に有効であるといわれています。厚別区内では、青葉まちづくりセンター（青葉町3）などで使用されています。

一般家庭向け融資・ 補助制度があります



「札幌・エネルギー ecoプロジェクト」

札幌市では、太陽光発電やペレットストーブなどの新エネルギー機器や省エネルギー機器を導入する市民の方を支援するさまざまな制度をご用意しています。

※対象となる機器や要件など、詳細はホームページで確認できます（今年度の募集を終了しているものもあります）。

<http://www.city.sapporo.jp/kankyo/energy/ecopro/>

【問い合わせ先】札幌・エネルギー
ecoプロジェクト受付係 ☎351-1377

山本処理場（厚別町山本）

一般家庭から収集した枝・葉・草を破碎し、発酵させて堆肥（土壌改良材）へ資源化する試験運用を行っています。



この堆肥は、現在、「札幌菜の花ものがたり」（ごみ埋め立て地を花畑に変え、さらに種から油を搾り活用する事業）の試験栽培用地の土壌作りにも使用されています。

←枝・葉・草のかくはん作業



埋め立て地で栽培されている菜の花

